

# あいの叩き染め 5歳児 令和4年7月8日

にこにこ広場で育てたアイタデの葉っぱをつかって、叩き染めをして、世界に一枚しかない、ぼくの、わたしのハンカチを作りました。作業は、とってきた葉をすぐに使える、にこにこ広場の芝生の上のテントで行いました。



それぞれに気に入った葉っぱをとってきます。「どの葉っぱがいいかな」「大きいのがいい!」「かっこいいのがいい!」

とってきた葉っぱを無地のハンカチの上に、好きな形にならべて、テープでとめてから、木槌でトントントンと叩きます。まわり中にひびいていました。葉っぱの汁が十分にハンカチにしみとおったところでおしまい。



できたハンカチは広場のフェンスで乾かします。葉の汁で緑色に染まったもようがいろいろ。

「ぼくのはあれだ!」  
「君のはかっこいいね!」

半日も干しておいてからとりこみます。(この間に、ハンカチの上では空気酸化により青色染料インジゴが生成しています。)

# あいの叩き染め 最後の仕上げ 令和4年7月28日



ハンカチについていたテープと葉っぱと取り去ったあと、石鹼をつけてごしごしあらいます。

・・・そうすると緑色や黄色の色が洗い流されて、青い色の葉っぱの形が表れていきました。

ぼくの、わたしのハンカチ完成！！  
園庭で干しておこう。  
「今日、家に持って帰って、お父さん、お母さんに自慢するんだ！」

